

広島県子ども観光大使が、 第42回 フラワーフェスティバルにて、 広島の魅力を発信！！



「ひろしま、宝しまレディ」の皆さん、広島県観光連盟の若林宏様と一緒に

平成30年5月5日(土)。第42回フラワーフェスティバル(会場:広島県観光ナビステーションブース)にて、広島県子ども観光大使(9名)が広島の魅力を発信しました。ブースを訪れた方に、廿日市市発祥のけん玉や宮島のしゃもじを用いたチャレランを運営し楽しんでいただきました。子ども観光大使がこれまで体験し学んできた広島魅力を、訪れた人に伝えました。

■ 訪れた人に、けん玉チャレラン・しゃもじチャレランを体験してもらいました。



けん玉チャレラン



しゃもじチャレラン

「けん玉チャレラン」は、けん玉をお皿へ連続10回のせる(制限時間1分)というものです。「しゃもじチャレラン」は、しゃもじの上にピンポン玉を乗せて「宮島はしゃもじが有名だよ。」と何回言えるか(制限時間30秒)を競うものです。ルールの説明をし、時間を計ったり、記録をとったりして運営をしました。広島県外や外国の方も参加してくださいました。最高記録は、けん玉45回。しゃもじ25回でした。驚き、笑い、応援、拍手で大変盛り上がりしました。

■ 道行く人に声をかけて、チャレランを体験していただきました。



広島の魅力を伝えるために、ブースの前を通る人に声をかけて呼び込みをしました。呼びかけの際には、マイクも使用しました。多くの方が関心を持ってくださり、足を止めてチャレランを体験していただきました。

■ 自分たちが体験した広島の魅力を伝えました。



お客様に、「目指せ！広島県子ども観光大使」の各教室で体験したり、学んだりした広島県の魅力を、ポスターやニュースレターを使って伝えました。子ども観光大使のPRを聞いて、「そんな魅力があったの?」「ぜひ行ってみたいです。」と言ってくれる方もたくさんおられ、やりがいを持ったようでした。

■ 参加者の感想

どきどきしたけれど、お客さんとのコミュニケーションがとれました。うれしいです。(小3女子)

仕事がお店の人のみたいで楽しかったです。お店の人の気持ちが、なんとなく分かりました。(小4女子)

めったにない機会だったので参加してよかったです。自分の体験が発表できてよかったです。(小5男子)

パンフレットを渡して呼びかけたり、広島県PRをしたりして、自分なりに広島のよさを伝えられたと思います。(小6女子)

初めてフラワーフェスティバルの観光大使活動に参加できました。本人は念願だったようです。観光動画を見直して画用紙に絵をかき色をぬって準備しました。チャレランで人を集めて活動を紹介するのはいいですね。子供の活動に親も刺激を受けています。(保護者)

去年は照れがあったように思いますが、今年は笑顔で、声もよく出て一年毎に成長しているのだなと感じました。立ち寄られるお客様も楽しそうに参加されていてうれしかったです。いつも貴重な体験をさせて頂きありがとうございます。(保護者)

活動の様子を動画でご覧いただけます。スマホでQRコードを読み取ってアクセスしてください。



「目指せ！広島県子ども観光大使」各教室の参加受付も行ってあります。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://tos-hiroshima.org/s/kankou/>

TOSS広島

検索